



中里北部地区社協だより

中里北部地区の人口等

町別・世帯と人口 (区役所に住民登録されているもの)

平成12年11月30日現在

町 名	世帯 数	人 口		
		総 数	男	女
寺家町	110	338	175	163
鴨志田町	3,505	9,299	4,947	4,352
たちばな台一丁目	936	2,712	1,353	1,359
たちばな台二丁目	1,304	3,290	1,734	1,556
成合町	14	36	23	13
合 計	5,869	15,675	8,232	7,443

町別・年齢別・男女別・人口 (区役所に住民登録されているもの)

平成12年 9月30日現在

65歳以上			15歳未満		
総 数	男	女	総 数	男	女
64	30	34	53	26	27
734	339	395	1,177	632	545
246	119	127	452	242	210
244	119	125	527	280	247
2	0	2	1	0	1
1,290	607	683	2,210	1,180	1,030



迎 春

中里北部地区社会福祉協議会
会 長 金 子 純

21世紀の新しい新春を迎え、皆様には益々
ご清祥でこの節目の年を迎えられましたことを、
ここに心からお喜び申し上げます。

一年の計は元旦にありと古来より言われてお
りますが、次の世紀は総てにスピードが速く、
我々老人にはついて行くことも困難かと思いま

すが、高齢化時代も目前に迫りお互い諦めずに
前向き思考で何事にも挑戦する気構えが必要か
と思います。21世紀元年の年初め、地域の皆
様の安心・安定の暮らしは毎日何か一つ他人に
奉仕のできる福祉の心が大きな輪になって明る
い安全な社会に成ることでしょう。

個人主義、利己主義、その場しのぎはやめて
百年の計をたて、明るい福祉社会の住み良いふ
るさと建設にご支援ご協力をお願い申し上げま
して新年の挨拶とさせて戴きます。



世の中はただ何となく住むぞ善き 心一つをすなほにはして 雪溪作

平成12年度 年末助け合い募金 ご協力ありがとうございました



中里北部地区社会福祉協議会

会長 金子 純

平成12年度の年末助け合い募金には、地区の皆様の心暖まる善意の募金を賜わりまして心より厚くお礼申し上げます。

お陰様で下記の様な多額の募金を頂戴したのは、皆様の社会福祉に対する深いご理解のお陰だと思ひます。

目標額よりオーバーした金は、地区社協に活動費として配分されております。

ご協力有難う御座いました。

町内会・自治会名	目標額	募金額
たちばな台町内会	180,000円	326,666円
たちばな台西自治会	64,000円	61,000円
たちばな台東自治会	12,400円	15,750円
鴨志田町町内会	210,000円	301,021円
鴨志田緑自治会	52,200円	60,000円
ｸｰﾈﾙ鴨志田東団地自治会	30,000円	30,000円
ｸｰﾈﾙ鴨志田西団地自治会	140,000円	135,600円
ｸｰﾈﾙ鴨志田中央団地自治会	18,000円	2,800円
市営鴨志田住宅自治会	19,000円	20,000円
寺家町町内会	13,600円	59,955円
小 計	739,200円	1,012,792円

たちばな台緑自治会	7,800円	19,500円
たちばな台ｶﾞｰﾃﾝﾊｳｽ管理組合	7,200円	6,500円
小 計	15,000円	26,000円

総 計	754,200円	1,038,792円
-----	----------	------------

平成12年12月20日現在

配分内訳	人数
一人暮らしの高齢者	55人
寝たきりの高齢者	14人
要援護者等	18人
合 計	87人

皆様からの尊い募金から、当地区内にお住まいの左記の方々に、些少ですが、年末助け合い激励金として、各民生児童委員さんのご協力にて、お届けさせていただきました。有難う御座いました。

介護保険がスタートして半年がたちました。その利用状況等について、横浜市で、次のようなアンケートを実施しました。

1、目的

介護保険の利用者を対象にアンケート調査を実施することにより、介護サービスに関する利用者のニーズ等を把握し、今後のサービスの利用促進に役立てる。

2、調査内容

- (1)、介護者の状況について。
- (2)、現在のサービス量としている理由について。
- (3)、利用料の負担について。
- (4)、介護保険開始前とのサービスの比較について。
- (5)、介護支援専門員（ケアマネジャー）について。
- (6)、居宅サービス計画（ケアプラン）の見直しについて。



3、実施時期（回収期間）

平成12年11月9日（木）～11月16日（木）

4、調査件数

(1)、調査対象人数

6,000人

平成12年8月のサービス利用者のうち、無作為抽出した6,000人にアンケート調査票を郵送し、回収、集計した。

(2)、回収数

4,249人（回収率70.8%）

介護保険サービスの利用者 アンケート結果

問1 現在、あなたを介護している家族はいますか。

（あてはまる番号に1つだけ○をして下さい。）

1 昼間も夜間も居る。	2,198人 (51.7%)
2 夜間だけ居る。（家族は同居しているが、昼間は仕事などで家に居ない）	637人 (15.0%)
3 昼間だけ居る。（家族は同居していないが、昼間だけ介護する家族が家に来る）	99人 (2.3%)
4 家族は居るが、その家族も介護が必要な状態。	391人 (9.2%)
5 介護する家族は居ない（一人暮らしなど）	768人 (18.1%)
6 その他	110人 (2.6%)
7 無回答	46人 (1.1%)

問2 介護保険サービスを沢山利用している人やあまり利用していない人がいますが、あなたは、現在利用しているサービスをどのような理由で決めましたか。

(最もあてはまる番号に1つだけ○をして下さい。)

- | | |
|--|----------------|
| 1 心身の状態からみて今位のサービスで十分なため。 | 2.211人 (52.0%) |
| 2 家族が介護しているため、それほど利用しなくても済んでいる。 | 633人 (14.9%) |
| 3 家族などの介護者が急に病気になったときのために使わないようにしている。 | 97人 (2.3%) |
| 4 もっと利用したいが、利用料が高くなるため。 | 544人 (12.8%) |
| 5 もっと利用したいが、利用したいサービスを提供する事業者がないため。 | 106人 (2.5%) |
| 6 ヘルパーなど他人を家にいれたくない又はディサービスなどに通うのがわずらわしいので、利用できるサービスを限らざるを得ないため。 | 88人 (2.1%) |
| 7 現在利用しているサービス以外に、どのようなサービスを利用してよいか分からないため。 | 200人 (4.7%) |
| 8 その他。 | 220人 (5.2%) |
| 9 無回答。 | 150人 (3.5%) |

問3 サービスを提供している事業者に支払っている利用料についてお聞きします。
(あてはまる番号に1つだけ○をして下さい。)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1 現在の負担で助かっている。 | 1.420人 (33.4%) |
| 2 現在の負担はやむを得ない。 | 2.060人 (48.5%) |
| 3 現在の負担は苦しい。 | 465人 (10.9%) |
| 4 分からない。 | 251人 (5.9%) |
| 5 無回答。 | 53人 (1.3%) |

問4 介護保険が始まる前(平成12年3月以前)と比べてどうですか。

(1) 現在利用しているサービスの種類(ホームヘルプ、ディサービス、訪問看護など)は、平成12年3月以前に比べ増えましたか。

(あてはまる番号に1つだけ○をして下さい。)

- | | |
|---|----------------|
| 1 以前から利用しているが、介護保険制度になって増やした。 | 875人 (20.6%) |
| 2 以前から利用しているが、介護保険制度になって減らした。 | 198人 (4.7%) |
| 3 変わらない。 | 1.922人 (45.2%) |
| 4 以前はまったく利用していなかったが、介護保険制度になって新たに利用をはじめた。 | 924人 (21.8%) |
| 5 分からない。 | 99人 (2.3%) |
| 6 無回答。 | 231人 (5.4%) |

(2) 現在の利用しているサービスの回数や時間数は、平成12年3月以前に比べて増えましたか。

(あてはまる番号に1つだけ○をして下さい。)

- | | |
|---|----------------|
| 1 以前から利用しているが、介護保険制度になって増やした。 | 987人 (23.2%) |
| 2 以前から利用しているが、介護保険制度になって減らした。 | 234人 (5.5%) |
| 3 変わらない。 | 1,813人 (42.7%) |
| 4 以前はまったく利用していなかったが、介護保険制度になって新たに利用をはじめた。 | 893人 (21.0%) |
| 5 分からない。 | 90人 (2.1%) |
| 6 無回答。 | 232人 (5.5%) |

問5 あなたの介護支援専門員(ケアマネジャー)についてお聞きします。

(あてはまる番号に1つだけ○をして下さい。)

- | | |
|--------------------------------------|----------------|
| 1 定期的な訪問や面談をしてくれるので、困ったときにいつでも相談できる。 | 901人 (21.2%) |
| 2 定期的な訪問や面談はないが、困ったときにはいつでも電話で相談できる。 | 2,147人 (50.5%) |
| 3 ケアマネジャーが忙しくてなかなか相談できない。 | 206人 (4.9%) |
| 4 特に相談することはない。 | 605人 (14.2%) |
| 5 分からない。 | 171人 (4.0%) |
| 6 無回答。 | 219人 (5.2%) |

問6 現在の居宅サービス計画(ケアプラン)は、見直して欲しいと思っていますか。

(あてはまる番号に1つだけ○をして下さい。)

- | | |
|---------------------------------------|----------------|
| 1 もっと自分にあつたサービスが利用できるようケアプランを見直してほしい。 | 633人 (14.9%) |
| 2 現在のサービスは自分に合っているので、ケアプランを見直さなくてよい。 | 2,472人 (58.2%) |
| 3 分からない。 | 843人 (19.8%) |
| 4 無回答。 | 301人 (7.1%) |



♥ ボランティア やりませんか

私達は、「トウギャザー」という名称で、中里北部地区の、高齢者のお食事会の食事を作るボランティア活動しております。

このボランティア活動の仲間を募集しております。

これから長期に、そして、大勢の人達と協力してやって行ける方の参加をお待ちしております。

下記までお電話を下さい。

※ 962-4343 (佐藤)

社協の行事予定 (1月～3月)



♥ すこやかお食事会

地区内の高齢者の方々に、ボランティア「トウギャザー」の手作りの松花堂弁当を召し上がって頂き、なつかしい歌謡曲や唱歌の合唱、簡単なゲーム等をして、楽しく過ごして頂く催しです。大勢の方達のご参加を、お待ち申し上げます。

開催日は、

1月26日(金)

3月23日(金)

で、民生児童委員さんが、ご案内状をお届けします。



♥ ふれあい中里北部

中里北部地区内の皆様方の親睦とふれあいを深める交流の場です。

この地域にお馴染みの少ない方、新しい出会いを楽しむためにお出かけ下さい。大勢の方がいらっしゃるのをお待ちしております。

開催予定の日時・場所は、

◆ 2月13日(火) 13時～16時

◆ 3月13日(火) 13時～16時

鴨志田コミュニティハウス研修室
(鴨志田第一小学校内)で開催します。

編集後記

♣ 謹んで新年のお祝いを申し上げます。今年も良き年であることを願ってお祈り致します。

♣ 皆さん去年は、どのような年でしたか？良かった人、悪かった人、人それぞれだと思います。

♣ 今年は、良き年にしたいものだと誰でも願うのですが、結果はどうなるか分かりません。年末のお楽しみと言ったところですね。

♣ 人間は生まれた瞬間から、死に向かって生きて居るわけです。何時までも、永久に生きることは出来ません。

♣ どうかすると、何時までも生きて居るのだと、偉そうなことを言う人が居ます。可哀相な方だと思いますが、本人は、得々として居るのでよけいに哀れにみえます。

♣ 人にはそれぞれ分相応というのがあるはずです。

♣ おれがおれがとそれを越えろくなことはないと思うのですが、いかがでしょうか？

♣ そういう人の多いこと。世の中になにかぎくしゃくしていませんか。

ニュースも暗いのが多いこと、いやになってしまいます。もっと明るいニュースをと思うこの頃です。

♣ 人間は、普通に生きて行くことが、一番難しい。しかし、それが尊いことであり、喜びでもある。

♣ 不必要に人と競うことも無駄なことである。欲望には際限なく、ただ振り回されても駄目である。

♣ 人がいやなことをするな。

♣ 人に後ろ指をさされることのないように。

♣ 人に喜ばれることをしなければならぬ。

♣ この心がけを持って、平々凡々と生きて、そして死にましよう。

[編集・金子 純・大橋 福(文責) (962-4625)]